

平成30年3月9日

地域づくり

高速道路への好アクセスを活かしたまちづくりやイベントの取り組み
高速道路を活かした広域都市圏の形成



村山ICの整備を契機とした 駅西エリアの開発構想

| 高速道路を活かしたまちづくり等 | 予定年度 |
|--|--------|
| ★ 新庄ICを活かした冬季観光の推進 (雪国ワンダーランド:新庄駅東口) | H27~ |
| ★ 「新庄まつりの山車行事」ユネスコ無形文化遺産登録による交流拡大 | H28~ |
| ★ 北村山園域都市計画区域マスタープラン策定による広域都市圏形成 | H28 |
| ★ 村山IC周辺のアクセスを活かした ホテルや多様な商業施設の誘致 | H28~ |
| ★ 蔵王みはらしの丘整備拡張 (県住宅供給公社) 分譲開始 | H28 |
| ★ コストかみのやま倉庫店と連携した上山市中心市街地への来客誘導 | H27~ |
| ★ 寒河江SAサーターICを活かした冬季観光の推進 (やまがた雪フェスティバル) | H27~ |
| ★ 農業 (産直) と観光の拠点施設「かわにし森のマルシェ」の新設 | H28 |
| ★ 東京オリンピックホストタウン認定 (H29.7現在) による国際交流の拡大 山形市、上山市、天童市、村山市、東根市、米沢市、長井市、鶴岡市、酒田市 「東北どまんなかサミット」による3県・7市町での地域間交流の拡大 大崎市、湯沢市、由利本庄市、真室川町、最上町、新庄市、金山町 | H27~32 |
| ★ | H28~ |

産業振興

高速道路のICアクセスを活かした工業団地の造成と企業誘致

- IC10分圏工業団地数 36箇所 (H27) ⇒ 54箇所 (H30)
【短期アクションプラン(H32): 88箇所】
 - 企業立地件数年間 12件 (H21) } ⇒ 年間25件 (H31)
16件 (H27)
- 【やまがた創生総合戦略、工場立地動向調査】

| 主な進出・拡張企業 | | 操業予定年度 |
|-----------|---------------|---------------------------|
| 1 | 金山町貸工場 | 山形アキレスエアロン H28 |
| 2 | 新庄中核工業団地 | 協和木材 H28 |
| 3 | 福原工業団地 | 小泉商事 H29 |
| 4 | 天童インター産業団地 | 大虎運輸 H27 |
| 5 | 荒谷西工業団地 | 細胞科学研究所 (ニプロ) H28 |
| 6 | 山形中央インター産業団地 | シャチハタ H31 |
| 7 | 蔵王みはらしの丘産業エリア | KDDI エボルバ H26 |
| 8 | 南陽西工業団地近隣 | 三陽製作所 H29 |
| 9 | 米沢オフィス・アルカディア | TSJ*09*カンパネラ*、三陽機械製作所 H30 |
| 10 | 米沢八幡原中核工業団地 | ニノジャパン H29 |

| 新たな工業団地等の計画 | | 予定年度 |
|-------------|--------------------------|------|
| 11 | 上山市 上山IC周辺部 | H32 |
| 12 | 高島町 西町西工業団地の拡張 | H32 |
| 13 | 福島市 福島大笹生IC周辺地区工業団地 (仮称) | H30 |

追加
ピックアップ(裏面)
観光分野・医療分野



高速アクセスの強化

高速道路の利便性を向上し 地域活性化につなげるため
追加ICやアクセス道路の整備

- 追加 (地域活性化) ICや、スマートICの整備
- ICの供用と連携して行われるアクセス道路の整備
- 高速道路のIC30分圏域県内人口率
71% (H26) ⇒ 95% (H31) 【やまがた創生総合戦略】

| 地域活性化IC・SIC | 供用予定年度 |
|-------------|-------------|
| 【1】 大石田村山IC | H30.4.15 更新 |
| 【2】 村山北IC | 本線と同時期 |
| 【3】 東根北IC | 本線と同時期 |
| 【4】 米沢中央IC | H29.11.4 |

※ 山形市、天童市、南陽市、高島町で、スマートICを検討中 追加

| ICアクセス道路名 | 供用予定年度 |
|--------------------------|-----------|
| A 村山ICと村山駅を結ぶ道路整備 | H32 更新 |
| B (主) 寒河江村山線 東根北IC 松沢橋工区 | H30 更新 |
| C (一) 東根長島線 長瀬工区 | H28 |
| D (主) 天童大江線 蔵増バイパス | H29.12.26 |
| E (主) 米沢高島線 花沢工区 | H29.11.4 |
| F 国道287号 川西バイパス | H30年代前半 |
| G 国道287号 米沢川西バイパス | H30年代後半 |
| H 国道287号 米沢北バイパス | H30年代前半 |
| I 国道112号 霞城改良 | H32 追加 |

【 】 地域活性化IC・SIC 〓 ICアクセス道路事業

観光関連のインフラ整備

やまがた道の駅ビジョン 2020
・19駅 (H28) ⇒ 30駅 (2020年代初頭)
・IC30分圏主要な観光地数
61箇所 (H27) ⇒ 86箇所 (H30) [短期アクションプラン(H32): 92箇所]

地方創生の拠点となる 重点道の駅 道の駅 米沢の整備

- 総合観光案内窓口 (山形県の南の玄関口) による情報提供
- 高速バス等のパーク&ライド機能の整備

| 道の駅・パーキングエリア名/構想名 | 供用予定年度 |
|---------------------------|-------------|
| 重点道の駅 道の駅 米沢 | H30.4.20 更新 |
| 山形市 道の駅構想 (2箇所) | - |
| 最上地域における「道の駅」ネットワーク構想 | - |
| PA 山形パーキングエリア (仮称) の利活用構想 | - 追加 |

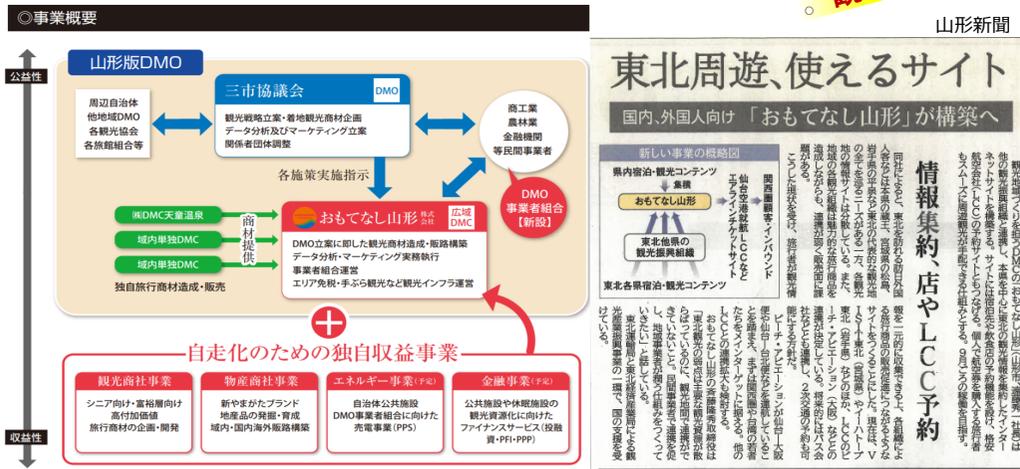
※ 福島県内においても 福島大笹生IC周辺に新たな道の駅を計画中
県内周遊の利便性向上に向けた 案内標識の整備

- 交差点への観光地名の表示
 - 「やまがた景観物語」への案内標識
 - 既存標識の英語表記の改善
 - 道の駅への案内標識の整備
 - 高速道路ナンバリング対応 (H29~)
- ※ 左图中の 〇〇〇〇 が、観光地名交差点設置箇所



「やまがた」の観光を産業へ - おもてなし山形(株) 観光

観光



東北周遊、使えるサイト

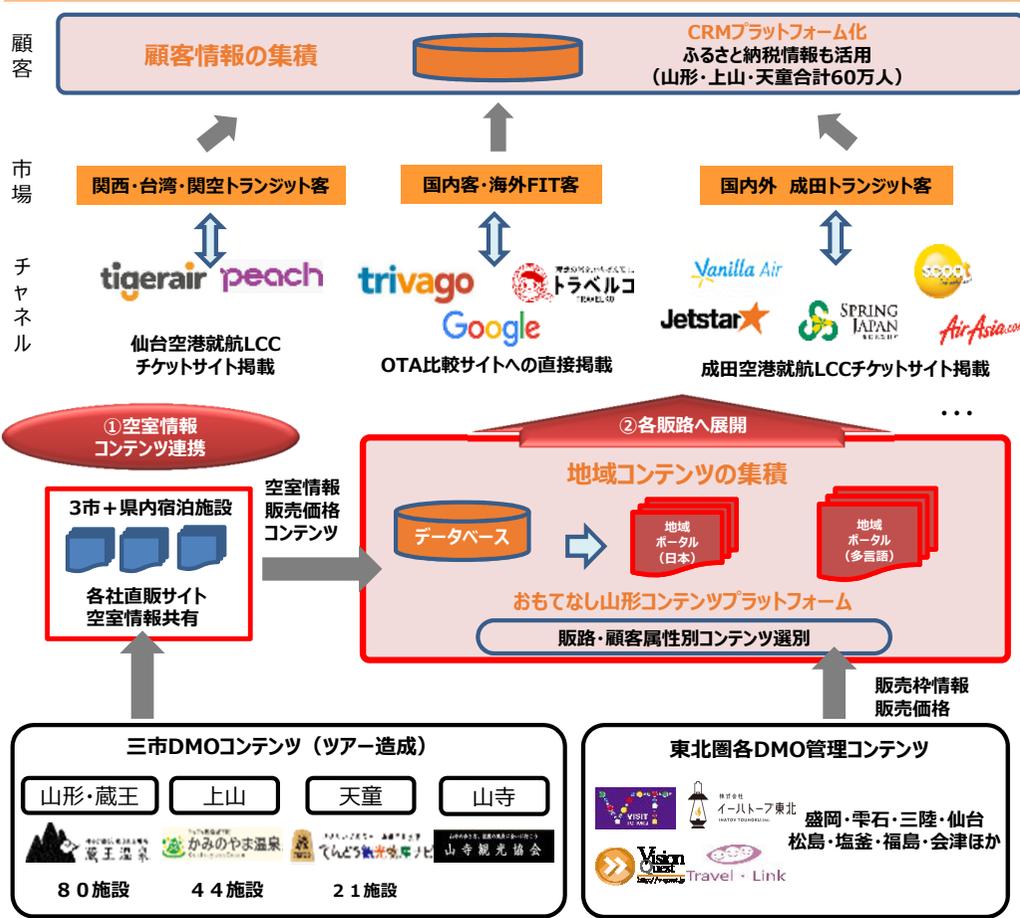
国内・外国人向け「おもてなし山形」が構築へ

新しい事業の経路図

情報集約、店やLCC予約

東北各県観光・観光コンテンツ

山形DMO 基幹プラットフォーム形成事業



広域的な先端医療を支える - 山形大学医学部 医療

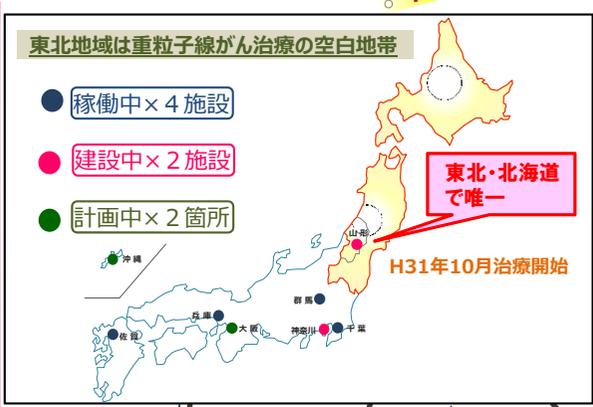
医療

がん治療の未来

採算ラインは年600人

東北全体から患者誘導

山形大学が放射線科への導入を目指す「次世代型重粒子線がん治療装置」が、山形県内の重粒子線がん治療の中心となる。



～ ミッシングリンクの解消・道路ネットワークが、患者と家族の広域的移動を支えます～

H31年10月治療開始

東北地方初となる**重粒子線がん治療施設**を山形大学に整備

- 最先端の治療施設を世界へ
- 年間63億円の経済効果も期待
- 年間約670人の地元雇用

東北6県における重粒子線治療を必要とする想定患者約4,700人

稼働済み施設への治療登録患者数は年々増加

施設の構造図

資料：東芝HPより

【世界最先端の山形モデル】

- 敷地面積等の小型化
- 総合病院接続型
- ※世界初、海外への売り込みも想定

▲稼働4施設の重粒子線がん治療登録患者数の推移 資料：(独)放射線医学総合研究所